

2020年1月11日

第24回 菅平スキー科学セミナー2020 プログラム

開催日：2020年1月11日（土）～1月13日（月）
会場：菅平セミナーハウス（電気通信大学菅平宇宙電波観測所）
<https://www.uec.ac.jp/campus/welfare/sugadaira/pdf/pamphlet.pdf>
主催：菅平スキー科学研究会（代表：仁木國雄）
参加費：宿泊1日に付き、2000円（夕食、朝食込）
交流会費：2000円（学生無料、手土産持参大歓迎）
申込締切：2019年11月23日
申込先：事務担当・石井明
〒761-0396 高松市林町 2217-2 香川大学創造工学部機械システム工学領域
e-mail: ishii@eng.kagawa-u.ac.jp Tel:087-864-2321(直通)

日 程

1月11日（土）14:00 開会

- 14:00 開会のあいさつ 仁木國雄
- 14:10 学生のためのエンカレッジセミナー（発表10分、質疑5分程度）
セッション1 14:10～14:55
①石井研：藤田恭平・松本泰樹 B3 「サーモグラフィを利用した高速搬送物体中の異物検出」
②橋元研：関 優 B4 「ToF モジュールの距離測定精度評価」
③橋元研：根岸怜央 M1 「水溶導電ペーストを利用した土壌活性診断の検討」
<休憩>
- 15:20 基調講演 I（発表60分、質疑20分程度）
セッション2 15:20～16:40
仁木國雄（菅平スキー科学研究会代表）「南極。スキーと雪の摩擦の研究を振り返る」
<休憩>
- 16:50 ライトニングトークス（5分間打切り講演、質疑は懇親会で）
セッション3 16:50～17:30
①石井 明（香川大学）「光を知り、健康を目指す」
②廣久保望（EPSON）「suwa 小型ロケット」
③橋元伸晃（公立諏訪東京理科大）「一隅を照らす／たっぷり学び、たっぷり遊ぶ」
④香川博之（公立小松大学）「南極に魅せられて」
⑤安達 聖（防災科学技術研究所）「雪氷の3次元構造解析手法について」
⑥荒川逸人（防災科学技術研究所）
「UAV 空撮測量を用いた南極昭和基地周辺の積雪分布計測」
⑦伴 好彦（武蔵野短期大学）「スラップスキー開発の経緯」
- 17:40 学生のためのエンカレッジセミナー（発表10分、質疑5分程度）続き
④橋元研：利根川雄也 B3 「頭部発汗量計測用新規デバイス立ち上げ」
- 18:00 夕食

- 19:00 講話(専門の話を公衆に分かりやすく紹介)(発表15分, 質疑10程度)
セッション4 19:00~19:50
①森 三樹(東大生研)「3Dプリンターで3次元構造配線を作る」
②春日部進(元名古屋大学)「美結晶(微結晶の晶癖とその成長機構)」
<休憩>
セッション5 20:00~20:50
③鈴木希人(日本文化用品安全試験所)
「日用品・雑貨品の基準作り」(意外と優秀な100円ショップの商品たち)
④渡辺 毅(公立諏訪東京理科大)「力学系入門~分岐理論への招待~」
21:00 特別解説(喫緊の課題を分かりやすく解説)
セッション6 21:00~21:50
阿部修(元防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
「できるだけダムに頼らない治水を目指すには」
22:00 交流討論会

1月12日(日)

- 07:30 朝食
08:30 雪上演習
セッション7:08:30~09:30
安達 聖 荒川逸人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
「積雪の断面観察と雪の機械的性質の測定」(観測所)
セッション8:10:00~12:00
伴好彦(武蔵野短期大学)「スラップスキー体験・評価」(ゲレンデ)
18:00 夕食
19:30 基調講演II(発表40分, 質疑10分程度)
セッション9 19:30~20:20
香川博之(公立小松大学)「雪面の機械的性質を測定する」
20:30 交流討論会
荒川逸人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
南極での越冬活動(第57次南極観測隊越冬隊員)

1月13日(月)

- 07:30 朝食
09:00 解散